

公益財団法人東京都区市町村振興協会

平成26年度第1回理事会議事録

1 開催日時

平成26年5月28日（水）午後1時50分から午後3時まで

2 開催場所

東京区政会館 19階 第192会議室

3 理事総数及び定足数

総数 6名、定足数4名

4 出席者

出席理事 6名

代表理事（理事長） 西川太一郎（荒川区長）（途中出席：第1号議案説明時の2時に着席）

代表理事（常務理事） 志賀徳壽（公益財団法人特別区協議会常務理事）

理事 竹内俊夫（青梅市長）

理事 並木 心（羽村市長）

理事 河村文夫（奥多摩町長）

理事 砥出欣典（東京都総務局行政部長）

監事総数 3名

出席監事 3名

監事 石塚幸右衛門（瑞穂町長）

監事 矢岡俊樹（東京都総務局多摩島しょ振興担当部長）

監事 中村元彦（公認会計士・税理士）

5 議長

代表理事（常務理事） 志賀徳壽

代表理事（理事長） 西川太一郎（第2号議案事務局説明終了後から）

6 決議事項

第1号議案 平成25年度事業報告の承認の件

第2号議案 平成25年度決算報告の承認の件

第3号議案 評議員及び役員の任期満了に伴う選任候補者の推薦の件

第4号議案 平成26年度定時評議員会の開催の件

7 議事の経過の要領及びその結果

事務局から本日の理事会の出席状況につき定款第33条第1項の規定に定める定足数を満たし適法に成立している旨を告げ、定刻前の1時50分に常務理事が議長席に着き開会を宣した。

議長は、議事録署名者について、定款第34条第2項の規定に基づき、常務理事の私と、西川理事長、石塚監事、矢岡監事、中村監事の5名が行う旨を告げた後、議案の審議に入った。

(1) 第1号議案 平成25年度事業報告の承認の件

(2) 第2号議案 平成25年度決算報告の承認の件

議長は第1号議案及び第2号議案を一括上程した。

第1号議案については、事務局高橋副参事より配付資料に基づき、平成25年度における定款に定める事業の実績、サマージャンボ事業基金の管理状況、会議の開催状況、市町村振興宝くじ販売促進のための広報活動状況、当協会の概況について説明があった。

第2号議案については、事務局大和久出納役より配付資料に基づき、平成25年度における貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録について説明があった。

次に、公益認定関係の計算書について事務局高橋副参事より説明があった。

事務局説明終了後、議長が常務理事から理事長に交替された。

議長は、平成26年4月24日に開催された、当該議案に係る事業の執行状況及び計算書類等の監事による監査結果について、監事を代表して中村監事に報告を求め、中村監事より次の監査報告があった。

「事業報告は、法令等に従い、法人の状況を正しく示していること。理事の職務執行に関する不正又は法令等に違反する重大な事実はないこと。また計算書類等は、法人の財産及び正味財産増減の状況を、すべて適正に表示していること。資金収支計算書は、法人の資金収支状況を適正に示しているものと認める。」

議長は、これらの説明に対する賛否を諮ったところ、第1号議案及び

第2号議案について、原案どおり出席理事全員一致で承認された。

(3) 第3号議案 評議員及び役員の任期満了に伴う選任候補者の推薦の件

(4) 第4号議案 平成26年度定時評議員会の開催の件

議長は第3号議案及び第4号議案を一括上程した。

事務局高橋副参事より、評議員及び役員の任期満了に伴う次期選任候補者及び平成26年度定時評議員会の開催について説明があった。

議長は、これらの説明に対する賛否を諮ったところ、第3号議案及び第4号議案について、原案どおり出席理事全員一致で可決した。

議長は、以上で議案の審議を終了した旨発言し、次に報告事項に移ることとした。

8 報告事項

(1) 多摩・島しょ広域連携活動助成事業実績報告の件

(2) 多摩・島しょスポーツ振興事業助成事業実績報告の件

(3) 新島嶼会館建設事業助成事業実績報告の件

(4) 大島町復旧・復興支援事業実績報告の件

(5) みどり東京・温暖化防止プロジェクト実績報告の件

(6) 行政庁による法人立ち入り検査の概要の件

(7) 全国協会の「市町村振興事業を掘り起こすための助成」制度の創設と対応の件

(1)(2)につき東京都市長会事務局、(3)につき東京都町村会事務局、(4)(5)につき特別区長会事務局、(6)(7)につき事務局からそれぞれ配付資料により報告があった。

議長は、これらの報告に対し質疑を求めたところ、並木理事より「平成27年度の全国協会の市町村振興事業を掘り起こすための助成事業は、みどり東京温暖化防止プロジェクト事業の中から1事業を推薦することで決まったのか」との質問があり、常務理事から「その方針でよろしければ、今後、みどり東京温暖化防止プロジェクト事業の中から1事業を決定していく」との答弁があった。他に質疑はなく、報告を了承した。

以上をもって議事の全部の審議及び報告を終了したので、議長は午後 3 時閉会を宣言し、解散した。

上記議事の経過の要領及びその結果を明確にするため、代表理事及び監事が記名押印する。

平成 26 年 6 月 9 日

公益財団法人東京都区市町村振興協会

議長 代表理事（理事長） 西川 太一郎

代表理事（常務理事） 志賀 徳 壽

監 事 石 塚 幸右衛門

監 事 矢 岡 俊 樹

監 事 中 村 元 彦

みなし決議に関する平成26年度第2回理事会議事録

- 1 平成26年度第2回理事会の決議のあったものとみなされた事項の内容
第1号議案 理事長の選定の件
第2号議案 常務理事の選定の件
第3号議案 常務理事に事務局長の職務を委嘱する件
- 2 1の事項を提案した理事
理事長 西川 太 一 郎
- 3 平成26年度第2回理事会の決議があったものとみなされた日
平成26年6月23日

理事長西川太一郎が、任期満了に伴う理事の選任候補者が平成26年6月23日開催の定時評議員会において理事に選任されることを条件として、上記第2回理事会の決議の目的である事項について提案書を発し、当該提案につき、平成26年6月23日付書面により、理事の全員から同意の意思表示を得たので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第197条において準用する第96条に基づき、当該提案を可決する旨の第2回理事会の決議があったものとみなされた。

上記のとおり、平成26年度第2回理事会の決議の省略を行ったので、当該理事会の決議があったものとみなされた事項を明確にするため、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第197条において準用する第96条及び同法施行規則第62条において準用する第15条第4項第1号に基づき本議事録を作成した。

平成26年6月23日

公益財団法人東京都区市町村振興協会

議事録作成者

理事長 西川 太 一 郎

みなし決議に関する平成26年度第3回理事会議事録

- 1 平成26年度第3回理事会の決議のあったものとみなされた事項の内容
 - 第1号議案 オール東京62市区町村共同事業「1964年東京オリンピック・パラリンピック50周年記念事業」に係る助成の件
 - 第2号議案 平成26年度収支予算書（補正予算第1次）の件（添付省略）
 - 第3号議案 理事の辞任に伴う補欠選任候補者の推薦の件
 - 第4号議案 監事の辞任に伴う補欠選任候補者の推薦の件
 - 第5号議案 第1回臨時評議員会の開催（書面決議）の件（添付省略）
- 2 1の事項を提案した理事
理事長 西川 太 一 郎
- 3 平成26年度第3回理事会の決議があったものとみなされた日
平成26年9月18日

理事長西川太一郎が、上記第3回理事会の決議の目的である事項について提案書を発し、当該提案につき、平成26年9月10日付書面により、理事の全員から同意の意思表示を得たので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第197条において準用する第96条に基づき、当該提案を可決する旨の第3回理事会の決議があったものとみなされた。

上記のとおり、平成26年度第3回理事会の決議の省略を行ったので、当該理事会の決議があったものとみなされた事項を明確にするため、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第197条において準用する第96条及び同法施行規則第62条において準用する第15条第4項第1号に基づき本議事録を作成した。

平成26年9月18日

公益財団法人東京都区市町村振興協会

議事録作成者

理事長 西川 太 一 郎

第1号議案

オール東京62市区町村共同事業「1964年東京オリンピック・パラリンピック50周年記念事業」に係る助成の件

この度、特別区長会、東京都市長会、東京都町村会から、オール東京62市区町村共同事業「1964年東京オリンピック・パラリンピック50周年記念事業」に係る事業費助成の要望があった。

本件事業は、62区市町村が共同で行う区市町村の振興に資する事業であるので、下記のとおり、助成することとする。

また、平成26年度事業計画書の「Ⅱ事業計画」の「3 区市町村振興共同事業助成」において、「(1) 62区市町村が連携及び共同して行う事業」として、オール東京62市区町村共同事業「1964年東京オリンピック・パラリンピック50周年記念事業」を新たに設ける。

記

1 事業名

オール東京62市区町村共同事業

「1964年東京オリンピック・パラリンピック50周年記念事業」

2 助成団体及び助成額

特別区長会、東京都市長会、東京都町村会

62,000千円（事業基金運用益（一般正味財産）充当）

3 平成26年度事業計画書の変更

「Ⅱ 事業計画」、「3 区市町村振興共同事業助成」において、「(1) 62区市町村が連携及び共同して行う事業(予算額196,400千円)」を「(1) 62区市町村が連携及び共同して行う事業(予算額258,400千円)」とし、以下のとおり挿入する。

助成対象事業	事業概要	助成団体 助成額
オール東京 62市区町村 共同事業「19 64年東京オ リンピック・パ ラリンピック 50周年記念 事業」	2020年東京オリンピック・パラリンピ ック競技大会の開催気運を盛り上げるた め、各区市町村が実施する「1964年東 京オリンピック・パラリンピック50周年 記念事業」に対し助成する。	特別区長会 東京都市長会 東京都町村会 62,000千円 事業基金運用益

第3号議案

理事の辞任に伴う補欠選任候補者の推薦の件

理事 砥出欣典氏から辞任届が提出されたので、その後任として下記の補欠選任候補者を評議員会に推薦する。

記

補欠選任候補者			辞任届提出者	
氏名	役職	任期	氏名	役職
にしむら 西村 やすのぶ 泰信	東京都総務局行政部長	前任者の残任期間 (平成28年度定時評議員会の終結の時)	といで 砥出 よしのり 欣典	前東京都総務局行政部長

第4号議案

監事の辞任に伴う補欠選任候補者の推薦の件

監事 矢岡俊樹氏から辞任届が提出されたので、その後任として下記の補欠選任候補者を評議員会に推薦する。

記

補欠選任候補者			辞任届提出者	
氏名	役職	任期	氏名	役職
ささき ひでゆき 佐々木 秀之	東京都総務局多摩島しよ振興担当部長	前任者の残任期間 (平成28年度定時評議員会の終結の時)	やおか 矢岡 としき 俊樹	前東京都総務局多摩島しよ振興担当部長

公益財団法人東京都区市町村振興協会

平成26年度第4回理事会議事録

1 開催日時

平成26年10月29日（水）午後3時55分から午後4時22分まで

2 開催場所

東京自治会館 第7会議室

3 理事総数及び定足数

総数 6名、定足数4名

4 出席者

出席理事 6名

代表理事（理事長） 西川太一郎（荒川区長）

代表理事（常務理事） 志賀徳壽（公益財団法人特別区協議会常務理事）

理事 竹内俊夫（青梅市長）

理事 並木 心（羽村市長）

理事 河村文夫（奥多摩町長）

理事 西村泰信（東京都総務局行政部長）

監事総数 3名

出席監事 2名

監事 佐々木秀之（東京都総務局多摩島しょ振興担当部長）

監事 中村元彦（公認会計士・税理士）

欠席監事

監事 石塚幸右衛門（瑞穂町長）

5 議長

代表理事（理事長） 西川太一郎

6 報告事項

(1) 平成26年度上半期事業実績報告の件

(2) 平成27年度全国協会の「市町村振興事業を掘り起こすための助成」

事業の推薦の件

7 議事の経過の要領及びその結果

事務局から本日の理事会の出席状況につき定款第33条第1項の規定に定める定足数を満たし適法に成立している旨を告げ、定刻前の3時55分に理事長が議長席に着き開会を宣した。

議長は、議事録署名者について、定款第34条第2項の規定に基づき、理事長の私と、志賀常務理事、佐々木監事、中村監事の4名が行う旨を告げた後、議事の審議に入った。

議長から、まず平成26年度上半期事業実績報告の件について、本件報告は定款第23条第4項に定める理事長及び常務理事の職務の執行の状況を理事会に報告するもので、事務局から報告させる旨の了承を得た。

事務局高橋副参事より配付資料に基づき、平成26年度上半期における定款に定める事業の実績、サマージャンボ事業基金の管理状況、会議の開催状況、市町村振興宝くじ販売促進のための広報活動状況、当協会の概況について詳細な説明があった。

議長が報告事項に対する質疑を求めたところ、出席理事からの質疑がなく全員一致で報告を了承した。

次に議長は、平成27年度全国市町村振興協会の「市町村振興事業を掘り起こすための助成」事業の推薦の件について、引き続き事務局より説明を求めた。

事務局高橋副参事より配付資料に基づき、全国市町村振興協会が、平成26年度及び27年度試験的に実施する「市町村振興事業を掘り起こすための助成」事業の27年度事業の推薦について、10月15日に開催された三者協議会において、62市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト事業」のうちから、平成27年度実施予定の「生物多様性の保全に関する研究」事業を推薦することが決定された旨報告し、その事業の内容の詳細な説明を行った。

議長が報告事項に対する質疑を求めたところ、出席理事からの質疑がなく全員一致で報告を了承した。

以上をもって議事の全部の報告を終了したので、議長は午後4時22分閉会を宣言し、解散した。

上記議事の経過の要領及びその結果を明確にするため、代表理事及び監事が記名押印する。

平成26年11月10日

公益財団法人東京都区市町村振興協会

議長 代表理事（理事長） 西川 太一郎

代表理事（常務理事） 志賀 徳 壽

監 事 佐々木 秀 之

監 事 中 村 元 彦

みなし決議に関する平成26年度第5回理事会議事録

- 1 平成26年度第5回理事会の決議のあったものとみなされた事項の内容
 - 第1号議案 評議員の辞任に伴う補欠選任候補者の推薦の件
 - 第2号議案 平成26年度日中友好交流事業に係る助成要望の件
 - 第3号議案 平成26年度収支予算書（補正予算第2次）の件
 - 第4号議案 第2回臨時評議員会（書面決議）の開催の件
- 2 1の事項を提案した理事
理事長 西川 太 一 郎
- 3 平成26年度第5回理事会の決議があったものとみなされた日
平成26年12月12日

理事長西川太一郎が、上記第5回理事会の決議の目的である事項について提案書を発し、当該提案につき、平成26年12月12日付書面により、理事の全員から同意の意思表示を得たので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第197条において準用する第96条に基づき、当該提案を可決する旨の第5回理事会の決議があったものとみなされた。

上記のとおり、平成26年度第5回理事会の決議の省略を行ったので、当該理事会の決議があったものとみなされた事項を明確にするため、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第197条において準用する第96条及び同法施行規則第62条において準用する第15条第4項第1号に基づき本議事録を作成した。

平成26年12月12日

公益財団法人東京都区市町村振興協会

議事録作成者

理事長 西川 太 一 郎

公益財団法人東京都区市町村振興協会

平成26年度第6回理事会議事録

1 開催日時

平成27年2月6日（金）午後3時38分から午後4時35分まで

2 開催場所

東京区政会館 19階192会議室

3 理事総数及び定足数

総数 6名、定足数4名

4 出席者

出席理事 5名

代表理事（理事長） 西川太一郎（荒川区長）

代表理事（常務理事） 志賀徳壽（公益財団法人特別区協議会常務理事）

理事 竹内俊夫（青梅市長）

理事 並木 心（羽村市長）

理事 西村泰信（東京都総務局行政部長）

欠席理事 1名

理事 河村文夫（奥多摩町長）

監事総数 3名

出席監事 1名

監事 中村元彦（公認会計士・税理士）

欠席監事 2名

監事 石塚幸右衛門（瑞穂町長）

監事 佐々木秀之（東京都総務局多摩島しょ振興担当部長）

5 議長

代表理事（理事長） 西川太一郎

6 議決事項

(1) 平成27年度区市町村振興共同事業助成の件

(2) 平成27年度事業計画書の件

(3) 平成27年度収支予算書の件

(4) 平成26年度第3回臨時評議員会の開催の件

7 議事の経過の要領及びその結果

事務局から本日の理事会の出席状況につき定款第33条第1項の規定に定める定足数を満たし適法に成立している旨を告げ、定刻前の15時38分に理事長が議長席に着き開会を宣した。

議長は、議事録署名者について、定款第34条第2項の規定に基づき、理事長、志賀常務理事、中村監事の3名が行う旨を告げた後、議事の審議に入った。

(1) 第1号議案 平成27年度 区市町村振興共同事業助成の件

議長は第1号議案を上程し、事務局高橋副参事より定款第4条第1項第3号に規定する事業で、平成27年度における区市町村振興共同事業助成として、①62区市町村が連携及び共同して行う事業、②東京39市町村が連携及び共同して行う事業、③23特別区が連携及び共同して行う事業、④区市町村が共同して設置した団体が行う区市町村振興事業、⑤区市町村職員共同研修事業、⑥日中友好交流事業について、議案書に基づき、事業内容・経費・財源内訳等について詳細な説明があった。

次いで、①及び③の事業については特別区長会事務局から、②の事業については東京都市長会事務局及び東京都町村会事務局から、それぞれ別紙資料に基づき、事業目的・内容・経費内訳等の詳細な説明があった。

最後に、高橋副参事から、「平成27年度区市町村振興共同事業助成」については、さる1月20日に開催された東京都区市町村振興助成金審査会に諮り、対象事業、対象団体、助成額については、「適当である」との答申を得た旨の報告があった。

議長から、第1号議案について、質疑を求めたところ、竹内理事から「東京39市町村の自治に関する実態調査事業の事業内訳の中で、三つの事業の説明欄に事務局費380万円となっているが、内容を説明してほしい」旨の質疑があり、事務局から「直営で事業を実施するための人件費相当額」である旨の回答があった。

以上、第1号議案の賛否を諮ったところ、原案どおり出席理事全員一

致で可決した。

(2) 第2号議案 平成27年度事業計画書の件

(3) 第3号議案 平成27年度収支予算書の件

議長は第2号議案及び第3号議案を一括上程し、高橋副参事より別紙議案書に基づき説明を開始した。

第2号議案については、昨年度に引き続き、市町村振興宝くじの収益金及びその運用益を活用して、定款の目的に沿った事業を積極的かつ効果的に行うことを記した事業計画書の基本方針及び事業計画書の各事業について詳細な説明があった。

第3号議案については、資金収支予算の概要に沿って収入、支出の対前年度比較等を含め詳細な説明があった。

以上、第2号議案及び第3号議案の賛否を諮ったところ、両案とも原案どおり出席理事全員一致で可決した。

(4) 第4号議案 平成26年度第3回臨時評議員会の開催の件

議長は第4号議案を上程し、高橋副参事より別紙議案書に基づき説明した。

第4号議案については、第2号議案及び第3号議案で決定した平成27年度事業計画書及び平成27年度収支予算書について、評議員会の承認を得るため、法人法第181条第1項及び定款第17条第1項に基づき本理事会にて第3回臨時評議員会の開催日時及び場所並びに目的事項について決議する必要がある旨の説明があった。

以上、第4号議の賛否を諮ったところ、原案どおり出席理事全員一致で可決した。

8 報告事項

(1) 平成26年度サマージャンボ等及びオータムジャンボ宝くじの収益金の件

(2) 平成27年度宝くじ発売計画の件

(3) 平成27年度1月1日現在のサマージャンボ事業基金等の残高の件

(4) 基金運用検討委員会の結果報告の件

(1)(2)について高橋副参事から、(3)(4)については大和久出納役から、

それぞれ別紙資料に基づき報告があり、出席理事全員一致で了承した。

以上をもって議事の全部の審議及び報告を終了したので、議長は午後4時35分閉会を宣言し、解散した。

上記議事の経過の要領及びその結果を明確にするため、出席した代表理事及び監事が記名押印する。

平成27年 2月17日

代表理事（理事長） 西 川 太 一 郎 印

代表理事（常務理事） 志 賀 徳 壽 印

監 事 中 村 元 彦 印